

アジア犯罪学会 第12回年次大会（ACS2020）サイドイベント
龍谷ゴングレス2021

～人に優しい犯罪学の過去・現在・未来～

戦争と犯罪

～グアンタナモ収容所で何が起きたのか？
そして、いまは？～

モハメドゥ・ウルド・スラヒ（ライブ・インタビュー）

2021年6月19日（土）18:00-20:00

オンライン開催



© Tomoaki NAKANO.



© Tomoaki NAKANO.



© Tomoaki NAKANO.

[企画の趣旨]

世界の犯罪学を見渡せば、戦争という人類最大の「犯罪」とそれに関連する被害者の問題は、犯罪学者が見過ごすことのできない大きな課題とされてきました。ところが、日本では、戦争は国際問題であり、政治課題であると考えられています。本年3月に京都で開催された第14回国連犯罪防止・刑事司法会議（京都ゴングレス）でも、政府中心の問題設定の中で国家による人権侵害の問題は意図的に避けられていました。

わたしたちのめざす犯罪学は、戦争という「犯罪」も研究の対象とし、その被害からの救済と根絶に正面から取り組みます。

このセッションでは、法の支配と人権保障の空白地帯になっている「グアンタナモ収容所（GUANTANAMO BAY DETENTION CAMP）」（アメリカ合衆国の強制収容所）の問題に取り組みます。9・11を惹き起こしたとされるアルカイダのメンバーと誤認され、冤罪のために14年余り収容され、国際人権法に違反する拷問の被害を受けたモハメドゥ・ウルド・スラヒさんのインタビューを中心にグアンタナモに何が行われ、いまなお、何が行われているかを考えてみます。

この犯罪をテーマにした劇場映画の日本配給会社（株）キノフィルムズのご協力を得て、本年10月公開予定の『ザ・モーリタニアン（THE MAURITANIAN）』について紹介させていただきます。ジョディ・フォスター（JODIE FOSTER）がゴールデングローブ最優秀助演女優賞を受賞しています。

主催：龍谷大学犯罪学研究センター・一般社団法人刑事司法未来

共催：ATA-net研究センター

協力：龍谷大学 矯正・保護総合センター 刑事司法未来PJ・アジア犯罪学会第12回年次大会実行委員会

『THE MAURITANIAN』 (原題)

グアンタナモ米軍基地の驚愕の実態を明らかにした、ある収容者の手記—
世界に大きなショックを与えた衝撃の実話を描いたベストセラー、ついに映画化！

正義とはなにか—弁護士ジョディ・フォスターVS軍検察カンバーバッチの豪華競演！



[あらすじ]

弁護士のナンシー・ホランダー（ジョディ・フォスター）&テリー・ダンカン（シェイリーン・ウッドリー）は1人のモーリタニア人青年、モハメドゥ（タハール・ラヒム）の弁護を引き受けることになる。彼は米国同時多発テロに関与した容疑で逮捕され、その後も裁判すら受けることができずに、拷問と虐待が日常化しているキューバのグアンタナモ米軍基地で地獄のような投獄生活を何年も送っていた。ナンシーは真相を明らかにしようと調査を開始するが、9.11の重要人物と目されていたモハメドゥの弁護は、ナンシーにとっても決して低いハードルではなかった。対する軍の弁護士にはステュアート中佐（ベネディクト・カンバーバッチ）が待ち受けていた。

正義を追究していくうちに、恐るべき陰謀によって隠された事実が明らかになる。

出演：ジョディ・フォスター、ベネディクト・カンバーバッチ、
タハール・ラヒム、シェイリーン・ウッドリー、ザッカーリー・リーヴァ
監督：ケヴィン・マクドナルド

『ラストキング・オブ・スコットランド』 『消されたヘッドライン』

原作：モハメドゥ・ウルド・スラヒ『グアンタナモ収容所 地獄からの手記』（河出書房新社刊）

© 2020 EROS INTERNATIONAL, PLC. ALL RIGHTS RESERVED.

配給：キノフィルムズ／提供：木下グループ



6月19日（土）18:00-20:00 オンライン開催

「戦争と犯罪」イベント概要

[登壇者]

話し手：モハメドゥ・ウルド・スラヒ（日本語通訳付きライブ・インタビュー）

聞き手：舟越 美夏（ジャーナリスト、犯罪学研究センター 嘱託研究員）

コメント：綿井 健陽（ジャーナリスト、映画監督）

報告：ハラス・ドリス（犯罪学研究センター リサーチ・シスタント）

司会：石塚 伸一（一般社団法人刑事司法未来 代表、犯罪学研究センター長）

[進行予定]

開会挨拶、趣旨説明、事件の紹介、ライブ・インタビュー、質疑応答、映画の紹介、閉会

[参加費]

一般：1,000円 学生：300円

*1 参加費は、本企画の実施・運営に必要な経費の一部に充当します。ご協力ください。

*2 ACS2020参加者、龍谷大学 犯罪学研究センター・ATA-net研究メンバー、龍谷大学学生・院生などの関係者については、参加無料です。お申し込みの際にご確認ください。

[お申込み]

WEB (Peatix) よりお申込みください。
※お申込み期限：6月18日（金）

<https://acs-themauritanian.peatix.com/>

